

医療機関との連携による 大規模テロ災害対応訓練を実施！

横浜市消防局では、多数傷病者が発生したN B C 災害※時の対応力及び医療機関との連携強化のため、参加人数100人を超える大規模テロ災害対応訓練を実施します。

※N B C 災害とは、放射性物質(Nuclear)、生物剤(Biological)及び化学剤(Chemical)が関連する災害をいう。

1 実施日時

令和4年7月6日（水）
午後2時から午後3時30分まで



2 実施場所

横浜市消防訓練センター
横浜市戸塚区深谷町777番地（裏面地図参照）

3 訓練参加部隊

横浜市消防局 指揮隊、指揮支援隊、特別高度救助部隊、特殊災害対応隊、
特別救助隊、大型除染隊、大型除染支援隊、消防隊（計26隊100人）

4 訓練参加機関等

- (1) 横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター
- (2) 学校法人湘央学園 湘央生命科学技術専門学校
- (3) 日本体育大学

5 訓練内容

劇場内で何らかの薬剤が撒かれ多数の傷病者が発生したことを想定し、次の訓練を行います。

- (1) 消防隊等による初動対応
- (2) 特別高度救助部隊、特殊災害対応隊、特別救助隊による検知活動及び救出活動
- (3) 除染隊による除染活動
- (4) 救急指揮部及び医療機関との連携によるトリアージ活動及び医療機関への搬送
- (5) 解毒剤自動注射器（訓練用）の使用

※以前の訓練の様子

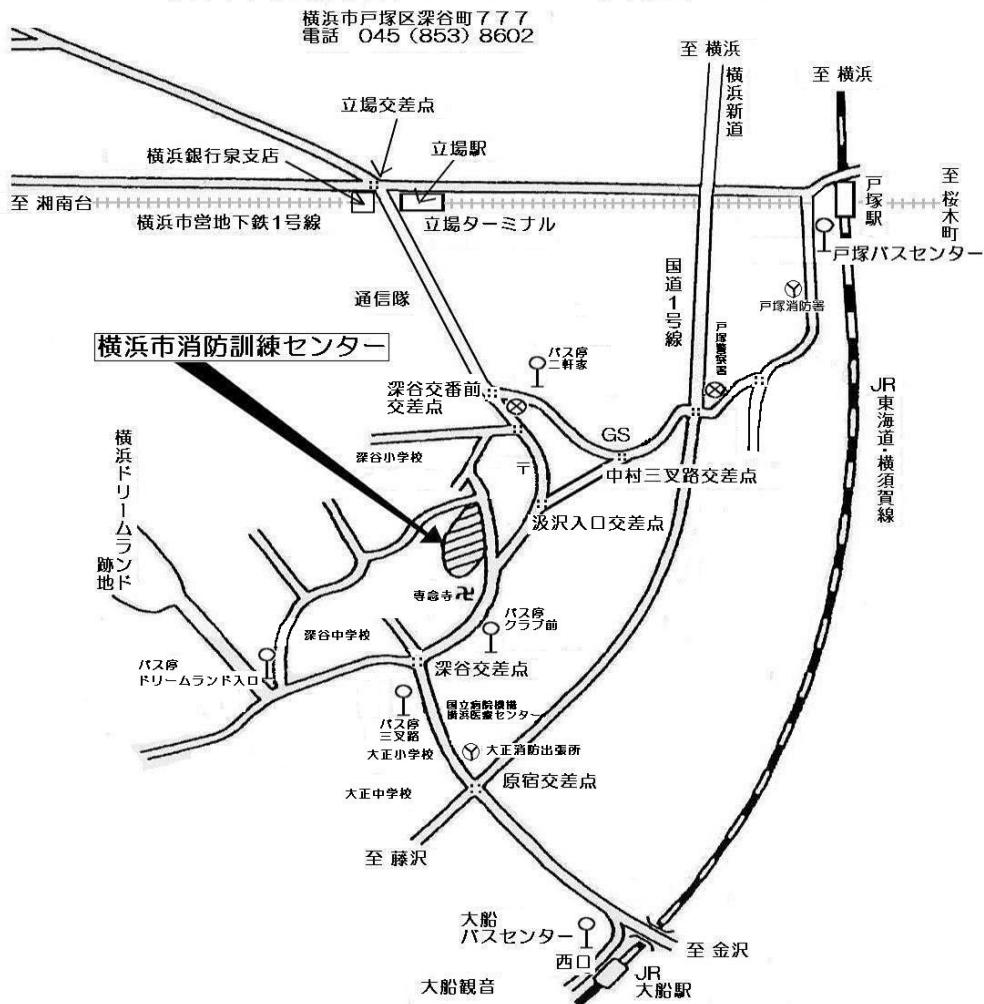


裏面あり

6 取材について

取材を希望される場合は、7月1日（金）までにお問い合わせ先へご連絡の上、当日午後1時40分までに横浜市消防訓練センターへお越しください。
※ 気象警報等の発令又は大規模災害等が発生した場合は、訓練を中止します。その際、事前に取材をお申し込みいただいた方にはご連絡します。

横浜市消防訓練センター 案内図



● 「JR戸塚駅」からは、

西口戸塚バスター・ミナルから神奈川中央交通バス（立場バスター・ミナル行き）を利用し、バス停「二軒家」で下車、徒歩10分です。「JR戸塚駅」からの所要時間は、35分程度です。

● 「市営地下鉄立場駅」からは、

バスター・ミナルから神奈川中央交通バス（戸塚バーサンター行き）を利用し、バス停「二軒家」で下車、徒歩10分です。「市営地下鉄立場駅」からの所要時間は、25分程度です。

● 「JR大船駅」からは、

西口バス停から神奈川中央交通バス（ドリームランド行き）を利用し、バス停「三叉路」で下車、徒歩15分です。「JR大船駅」からの所要時間は、45分程度です。

● 当日車でお越しの場合は、職員が駐車場所をご案内します。

お問合せ先

消防局警防課長

大塚 和利

Tel 045-334-6701